

事業実績報告書

(団体名： 棚機獅子舞保存会)

事業名	獅子舞による民族文化の復活と地域住民の連帯意識の醸成事業
実施した場所	棚機神社、広陵町・記三上神社、太田秋祭り地車巡航、太田集落センター、中戸地区公園、道の駅 [かつらぎ]、大和高田市藤の森・十二社神社、葛城フェスタ
参加者・実施回数等	棚機獅子舞保存会会員 10 名
実施した内容 (詳しく記入して下さい)	4 月 7 日 獅子舞の練習 5 月 11 日 獅子舞の練習《肩車二人獅子》 6 月 1 日 獅子舞の練習 7 月 6 日 七夕祭りに向けての獅子舞練習及び太田子供会との打ち合わせ 7 月 7 日 棚機神社の七夕祭りにおいて獅子舞奉納。 初めて太田子供会メンバーによる織姫・彦星を披露 8 月 3 日 獅子舞の練習 9 月 7 日 獅子舞の練習《肩車二人獅子》 9 月 15 日 広陵町・記三上神社秋祭りにて、獅子舞、おかめ踊りを奉納。 初めて子供会参加による子供獅子舞を披露 10 月 5 日 秋祭りに向けての獅子舞の練習 10 月 12 日 台風 19 号の到来により初日の秋祭りは中止。 よって 恒例の [当麻園] 「かつらぎの郷」への慰問は出来ず 来年への持ち越しとなる 10 月 13 日 ①太田秋祭りにて地車と巡航 ②太田集落センターにて獅子舞披露 ③道の駅 [かつらぎ] にて 初めて獅子舞披露 ④中戸地区公園にて獅子舞披露、子供達に獅子舞の体験を実施する 10 月 16 日 大和高田市藤の森・十二社神社にて獅子舞奉納 11 月 12 日 獅子舞の練習 11 月 4 日 葛城フェスタにて当麻寺参道を練り歩き 11 月 10 日 第 12 回奈良まち「たまゆら祭」を視察研修、森井実行委員長との会談

	12月 7日 獅子舞の練習 1月 11日 獅子舞の練習 2月 1日 獅子舞の練習
得られた効果	棚機獅子舞保存会の認知度も徐々に浸透してきていると自負しております。 特に今年度は獅子舞以外に織姫彦星といった 子供が怖がらない被り物を製作し披露した結果、好評を得ることができました。
今後の展望	支援事業の認定を得て早や2年が経過、お陰様をもって獅子頭や獅子舞の関連用具等も充実することができました。 今後は更なるオリジナリティーを追求し、我々のスローガンである ” 伝えたい懐かしい思い出を ” の浸透に向け、邁進致したく存じます。
事業を実施してみた感想など	今年度は住民の方々の参加を得るために、子供用獅子3頭・織姫・彦星の被り物等を製作し、「見る獅子舞から体験する獅子舞」を目指し 実施してまいりました。 結果、我々棚機獅子舞保存会会員と住民の皆様・子ども会等が一体となり、 ① 棚機神社における七夕祭りにおいては 小学6年生の男女各1名が織姫・彦星役を披露し、当日、「蓮花ちゃん」とのハーモニーには好評を戴きました。 ② 広陵町の記三上神社においては、実施前に にわか指導を行い、大人はひょっとこ踊り、小学6年生の男子4名はそれぞれ獅子舞を披露し、日頃 静寂な境内は微笑ましい笑い声で溢れ返りました。 ③ 中戸地区公園では観客の中の子供に、獅子頭を被せ にわか獅子舞体験を試み「子供達は大はしゃぎで興味津々」貴重な秋祭りの思い出になったかと思えます。 以上のような、「住民参加型獅子舞」は今後大いに進めてまいりたく存じます。

※この様式に記載しきれない場合は、別紙にて報告資料を提出いただいても構いません。

様式 9

事業収支決算書

(団体名： 柵機獅子舞保存会)

<令和元年度 収入の部>

(単位：円)

収入の種類	決算額	積算内容（詳しく記入して下さい）
市補助金 会 費	200,000 21,450	葛城市市民活動支援事業補助金 会長 3,450 円 会員 2,000 円×9 名=18,000 円
収入合計	221,450	

<令和元年度 支出の部>

項 目	決算額	支出内容（詳しく記入して下さい）
補助 対象 経 費	218,012	啓発用衣服代（Tシャツ等） 45,983 円 演舞用衣装等 七夕織姫、彦星衣装代等 34,112 円 五色幕布地代 17,833 円 獅子頭製作材料代（木材、塗料等） 86,966 円 篠笛 12,042 円（プリンターインク、用紙等） 事務用品 21,121 円
補助 対象 外 経 費	3,483	弁当代 3,438 円
支出合計	221,450	

※ この様式内に記載しきれない場合は、別紙資料を添付して下さい。